

数学	[REDACTED]	平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 東京書籍	
<p>1. 大阪市教育局基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</p> <p>基本的な知識とそれに対する解説や補足がバランスよく記述されており、問題の分量も適当である。側注の「ちょっと確認」で、既習事項について確認でき、学力の向上を図ることができるよう工夫されている。また、学習のまとめりごとにある学習課題において、基礎・基本を理解した後、問題演習に取り組めるよう工夫されている。<<②⑧>></p>			
<p>2. 教育基本法に基づく観点</p> <p>シュレッダーのごみの重さを量る問題のように、学んだことがらを日常生活において利用することを通して、幅広い知識を身に付けることができるよう工夫されている。章末には利用の節が設けられ、生活との関連を重視する態度が身に付くよう工夫されている。<<①②>></p>			
<p>3. 学習指導要領に基づく観点</p> <p>数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を身に付けることができるよう工夫されている。1年の巻末の「学びをつなげる」で小学校の既習事項の復習ができる。また、3年では本文「やってみよう」や「発展」などで、高等学校に接続する内容が取り上げられている。1年「立体の切り口」など「Dマーク」を付けている箇所では、コンピューターやインターネットを活用すれば効果的に学習が進められることが理解できるよう工夫されている。さらに、多くの事象を実験データを用いて考えることを通して、関数関係を見出し、表現する能力の伸長について工夫されている。<<①⑫⑮⑯>></p>			
<p>4. 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点</p> <p>図を視覚的にわかりやすく捉えることができるよう工夫し、言葉や色分けにより、数式の意味が理解できるよう工夫されている。さらに動く歩道で進む速さを考える問題など、身の回りの事象を考察して関数の意味が理解できるよう工夫されている。<<①②③>></p>			
<p>5. 外的要素に関する観点</p> <p>さし絵や写真が鮮明で適切に配置されている。また、一部色の識別がしにくい部分や文字・数の行間が狭いと感じられる箇所があるものの、文字の大きさは工夫されており、また、装丁も親しみやすい。<<①②③>></p>			
<p>6. 構成・配列に関する観点</p> <p>教材が系統的に配列され、振り返りながら学習できるよう工夫されている。また、知識や技能の習得に偏ることなく身近な問題を取り上げて学習できるよう工夫されている。<<①②>></p>			
<p>7. 資料その他に関する観点</p> <p>図・表・さし絵・写真・統計資料などは、信頼性がある適切なものが取り扱われている。巻末の「社会とつながる」「教科とつながる」など生徒の興味・関心を引き付ける資料が豊富である。<<①②③>></p>			

数学	[REDACTED]	平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 大日本図書
<p>1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</p> <p>計算問題の量が多く、反復練習を行うのに適している。また、自ら考える問題を中心に多面的・多角的に考察する発展的問題も取り扱われており、段階的に学力の向上が図れるよう工夫されている。大阪にふさわしい新しい文化の創造を目指すうえで工夫が必要なものの、1年「正の数、負の数の利用」における図書館の貸出や本の冊数を考える問題、また駅伝における対抗の様子を表から読み取る問題のように、すべての章に「利用」の節が設けられ、学んだことを利用して、事象を数理的に捉え、創造性を備えることができるよう工夫されている。《②⑤⑦⑧》</p>		
<p>2. 教育基本法に基づく観点</p> <p>「見いだそう」で、新たな規則や性質を見つけ、「利用しよう」で学んだことを日常生活において利用できるよう工夫されており、数学の楽しさや良さが実感できるよう構成され、真理を求める態度を養えるよう工夫されている。《①》</p>		
<p>3. 学習指導要領に基づく観点</p> <p>数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てることに配慮されている。1年の巻末では、まとめの問題があり、小・中学校の連続性に留意されている。また、3年では巻末「Mathful」や側注の「もっと数学！」などで、高等学校に接続する内容を取り上げるなど工夫がみられる。また、電卓を使用したり、1年「コンピュータを使って資料を整理しよう」などコンピュータを取り扱う記述が充実している。単元末の「深めよう」では、図形について論理的に考察し、表現する能力を高めることについて工夫がみられる。《①③⑬⑯》</p>		
<p>4. 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点</p> <p>途中式も丁寧に記述されており、数式の意味を理解できるよう工夫されている。身の回りの事象を取り扱い、考察を通して関数の意味が理解できるよう工夫されている。さらに、カラー印刷や写真を使い図形を視覚的に捉えられるよう工夫されている。《①②③》</p>		
<p>5. 外的要素に関する観点</p> <p>さし絵や写真が鮮明で適切に配置されている。フォントを統一し行間を広げるなどの工夫が必要なものの、文字の大きさは工夫されており、装丁が親しみやすい。《①②③》</p>		
<p>6. 構成・配列に関する観点</p> <p>教材が系統的に配列され、適切に振り返って学習が行えるよう構成に工夫がみられる。また、数学的知識や技能について十分記述されており、社会における数学の有用性について理解し、学習を深めることができるよう工夫されている。《①②》</p>		
<p>7. 資料その他に関する観点</p> <p>巻末資料に引用した書籍が明示されており、生徒が自主的に深く学ぶことができる。章末の「もっと数学」には、発展的な内容が取り上げられており、個の習熟度に応じて活用できるよう工夫されている。《①②③》</p>		

1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

基本的な知識とそれに対する解説や補足事項がバランスよく記述され、数学で使われる考え方をベースに、学力向上につながる工夫がみられる。「見つける」「活用する」「伝える」の3種類のマークを使って、数学的活動に対応した問題を分類して取り上げ、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、自己の判断で、道を切り拓く能力の育成に配慮されている。大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすには工夫が必要なものの、世界的に有名な建造物の挿し絵が活用されるなど、国際社会で力強く生き抜くことができる能力を身に付けることができるよう工夫されている。《②⑥⑦⑧》

2. 教育基本法に基づく観点

各単元に目標が示され、内容を理解する手助けとなる問題として「Q」が設けられている。「例」の模範解答はノートに書く形式で構成されており、幅広い知識が身に付くよう工夫されている。また、章末問題は基本、応用、活用と段階に応じた構成となっており、自主的に学習を進めていくことができるよう工夫がみられる。《①②》

3. 学習指導要領に基づく観点

数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てることについて工夫がみられる。「さらなる数学へ」～共同学習ページ～を設けており、言語活動を通じた学習活動をまとめて示している。また、各学年の内容に示す用語・記号が、当該学年で取り扱う内容の程度や範囲を明確にするために示されており、その指導にあたっては、各学年の内容と密接に関連させて取り上げることができるよう工夫されている。数学的活動に適した題材をマークで示すなど、考えを話し合う活動に取り組めるよう工夫され、電卓を利用したり、コンピュータを取り扱ったりする学習活動が適切に設定されている。《①⑫⑬》

4. 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点

3年「円」で、図を使って船の位置を求める問題など、視覚的にわかりやすく捉えることができるよう配慮されている。また、計算問題の量が豊富で、解説も丁寧であり、数式の意味が理解できるよう工夫されている。《①③》

5. 外的要素に関する観点

装丁が親しみやすい。一部に字体やフォントの使い方に工夫が必要なものの、文字の大きさは適度で見やすい。また、一部色が薄いと感じられる箇所があるものの、さし絵や写真が鮮明で適切に配置されている。《①②③》

6. 構成・配列に関する観点

随所に振り返って学習できる題材が掲載されており、教材が系統的に配列されている。また、各学年における各領域の分量は適切である。研究やレポートを作成し、それらを活用する題材も取り上げられている。《①③》

7. 資料その他に関する観点

写真と模式図を活用し、数学を身の回りのことからの解決に活用することで、数学への関心を高める工夫がなされている。ICT機器を取り入れた授業づくりに関する記述に工夫が必要なものの、巻末には、レポート作成など表現力を高め、高等学校へ接続する発展的な内容を取り上げるページが充実している。《①②③》

1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

各章に学習のねらいが明確に示されており、「Q」で学習のきっかけとなる問題を提示し、「例題」「たしかめ」で学習内容について理解を深めることができる構成となっている。各章末の「学習のまとめ」は、基礎的・基本的な内容を振り返ることによって、学力の向上が図れるよう工夫されている。また、生徒が主体的に学習できる設問が多く、個人の能力がより伸長されるよう工夫されている。大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすには工夫が必要なものの、索引のキーワードに英語での表記がみられ、グローバル化が進む国際社会で、力強く生き抜く能力の育成に配慮されている。《②⑥⑦⑧》

2. 教育基本法に基づく観点

3年「自由研究」における倍数を見つける課題など、学んだことを利用し事象を数理的に捉えることを通して、幅広い知識が身に付くよう配慮されている。また、数や式、図、表、グラフなどを用いて表現することで、創造性を養えるよう工夫されている。《①②》

3. 学習指導要領に基づく観点

数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を知り、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度が身に付くよう工夫されている。また、1年巻末の「小学算数のまとめ」で、小・中学校の連続性にも配慮がみられ、3年では2章本文中の「チャレンジコーナー」や巻末「ひろがる数学」などで、高等学校に接続する内容も取り上げられている。さらに、1年「電卓で遊ぼう」など電卓を使用したり、コンピュータを取り扱ったりする学習活動が設定されるなど工夫がみられる。《①⑤⑩》

4. 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点

石取ゲーム必勝法を考える問題など、事象を数理的に捉え、数や式を用いて表現する活動を通して、数式の意味が理解できるよう工夫されている。図形について、線の種類をうまく組み合わせることで視覚的にわかりやすくなるよう工夫している。《①②③》

5. 外的要素に関する観点

さし絵や写真が鮮明で適切に配置されている。字数を減らして行間を広くとるよう工夫が必要であると感じられるものの、文字の大きさやフォントには工夫がみられ、装丁が親しみやすい。《①②③》

6. 構成・配列に関する観点

教材の配列が適切である。巻末の振り返り学習が充実しており、主体的に学習できるように編集されている。また、各学年、各領域の分量は適切である。《①③》

7. 資料その他に関する観点

写真や図は鮮明で、信頼性のある適切なものが選ばれている。IGT機器を授業に取り入れることができるよう工夫が必要なものの、巻末には具体例を用いて学習できるように、切取線付きのカラー付録が設けられている。《①②③》

1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

2年「一次関数」の単元でグラフから効率よく移動する方法を考える問題や3年「二次方程式」の単元で正方形と棒の数を考える問題など、それぞれの章に「千思万考」が設けられ、学んだことを利用して事象を数理的に捉える能力を身に付けることを通して、学力の向上が図れるよう工夫されている。また、章末の問題が豊富で、図や絵を用いて視覚的に理解しやすくなっている。自ら考える問題を中心に多面的・多角的に考察する発展的問題も取り扱われている。大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすには工夫が必要なものの、「みんなで話し合ってみよう」では、伝えあうことで、豊かな人間性と創造性を養えるよう工夫されている。《②⑤⑦⑧》

2. 教育基本法に基づく観点

「みんなで話し合ってみよう」では、いろいろな解法を取り上げることで幅広い知識が身に付くよう工夫されている。また、個人の意見を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培うことについても工夫がみられる。《①②》

3. 学習指導要領に基づく観点

数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度が身に付くよう工夫されている。別冊「MathNaviブック」では、各章での既習事項の学び直しを行い、小・中学校の連続性にも留意できるよう工夫されている。3年では巻末の「ひろがる数学」などで、高等学校に接続する内容を取り上げるなど工夫がみられる。作図の手順がわかりやすくイラストで示されており、操作を通して、図形に対する直観的な見方や考え方を深めることができるよう工夫されている。具体的な事象について調べることを通して、比例、反比例についての理解を深めるとともに、関数を見出し考察する能力を培うことができるよう工夫されている。《①③⑩》

4. 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点

図形を視覚的にわかりやすく示し、例題では途中式まで丁寧に記述されており、数式の意味が理解できるよう工夫されている。さらに、それぞれの章に「千思万考」が設けられ、学んだことを利用して事象を数理的に捉えることができるよう工夫されている。《①②③》

5. 外的要素に関する観点

さし絵や写真が鮮明で適切に配置されている。一部文字を大きくするなど工夫が必要なものの、文字のフォントは適切であり、装丁は親しみやすい。《①②③》

6. 構成・配列に関する観点

一度学習した内容を再度学習できるよう学び直しが設けられ、適切に振り返って学習することができる。基礎的な内容と発展的な内容がバランスよく学習できるよう配列されており、既習事項を活用できる工夫がなされている。《①②》

7. 資料その他に関する観点

各章の学習を身近な生活の問題から、「ひろがる数学」では発展的な問題まで幅広く取り扱っている。写真や資料には出典が記載されている。「数学広場」では、「ICTの窓」において、ICTを利用して学習活動が広げられるよう工夫されている。《①②③》

数学	[REDACTED]	平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 数研出版
<p>1. 大阪市教育局基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</p> <p>項目ごとに「ここで学ぶこと」が設けられ、学習内容を明確にし、「例」「例題」で考え方を示し、「問」で学習した内容が確認できるよう工夫されている。大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすには工夫が必要なものの、新しい学習内容に入る際には「Q」として問題や活動が提示され、課題意識を高めて、基礎的な概念を理解し、学力向上に資するよう工夫されている。また、巻頭の「クイックチャージ」で既習の学習内容が整理されており、主体的に様々な角度から考える発展的問題も取り扱われている。《②⑦⑧》</p>		
<p>2. 教育基本法に基づく観点</p> <p>数学を様々な場面で利用する価値を理解し、幅広い知識と教養を身に付けることができるよう工夫されている。また、様々な解法を取りあげることを通して、数学的に説明し、伝え合う活動が充実している。《①②》</p>		
<p>3. 学習指導要領に基づく観点</p> <p>数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し、表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度が身に付くよう工夫されている。巻頭の「クイックチャージ」で既習の関連事項の学び直しができるようになっており、小・中学校の連続性にも配慮されている。数の概念、定義など小学校での既習事項がどのように発展し、広がっていくかについて詳しく述べられており、文字を用いることや方程式の必要性とその意味が理解できるよう配慮されている。また、高等学校に接続する内容を取り上げるなどの工夫もみられる。電卓を使用したり、1年「やってみよう資料の整理」などコンピュータを取り扱ったりする単元が多く設定され、電子機器を適切に活用することで、学習の効果が高められるよう工夫されている。《①②⑤⑥》</p>		
<p>4. 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点</p> <p>「例」や「例題」で具体的な解法が示されており、数式の意味が理解できるよう工夫されている。各ページが彩り鮮やかで、図形を視覚的に捉えやすくする工夫がなされている。また、「活用しよう」「やってみよう」で、学んだことを活用して事象を考察できるよう工夫されている。《①②③》</p>		
<p>5. 外的要素に関する観点</p> <p>色使いが適切である。一部に文字数を調整し、より写真と絵を活用する工夫が必要な箇所があるものの、文字の大きさ、フォント、行間が適切で、製本も丈夫である。《①②③》</p>		
<p>6. 構成・配列に関する観点</p> <p>導入部分で前学年の復習「ドリルでチャージ」が取り入れられており、振り返り学習が行えるよう工夫されている。また、各領域の分量が適切で学習計画が立てやすいよう配慮されている。さらに、巻末の数学探検は活用する場面が分かりやすくなるよう工夫されている。《①②③》</p>		
<p>7. 資料その他に関する観点</p> <p>豊富な図・さし絵・写真は、視覚的にも理解しやすく、信頼性のある適切なものが選ばれている。巻末資料の問題が多く、チャレンジ編の「深めよう」では応用力が高まる例題が取り上げられている。《①②③》</p>		

1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

「見つけよう」「説明しよう」で、数や図形の性質などを見出し、数学的に説明し、伝えあうことができるよう工夫されている。各章末の問題が豊富で、実生活につながる話題にも触れられており、学力の向上について工夫がみられる。また、巻末の「マイトライ」が学習内容の理解をさらに深め、身のまわりにひそむ数学的事象を探し、数学の楽しさやわかる喜びが実感できるよう工夫されている。大阪らしい題材として、大阪マルビル、あべのハルカスが取り扱われており、大阪を愛し、大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすことができるよう工夫されている。多様な解法を紹介しており、豊かな人間性と、創造性が養えるよう工夫されている。《②⑤⑦⑧》

2. 教育基本法に基づく観点

学習のまとめりごとの目標が明示され、「例」で考え方を示し、「問」で学習内容が確認できるよう設定されており、基礎的な概念や幅広い教養を身に付けることができるよう工夫されている。また、「生活の利用」で実生活と学習との関連を図ることができるよう工夫がされている。《①②》

3. 学習指導要領に基づく観点

数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し、表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度が身につくよう工夫されている。1年巻末「数学マイトライ」で小学校の既習事項がまとめられており、小学校と中学校との連続性に留意されており、3年5章の章末「深める数学」など高等学校に接続する内容を取り上げるなど工夫がみられる。数の概念、定義など小学校での既習事項がどのように発展し、広がっていくかが詳しく述べられており、文字を用いることや方程式の必要性和意味を理解できるよう工夫されている。《①②⑤》

4. 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点

途中式を丁寧に記述し、数式の意味が理解できるよう工夫されている。「生活への利用」が設けられている章があり、学んだことを利用して事象を数理的に捉え、関数の意味が理解できる工夫がなされている。《①③》

5. 外的要素に関する観点

さし絵や写真が鮮明で適切に配置されている。一部に、図や絵、フォントを工夫し、内容の軽重をつける工夫が必要なものの、文字の大きさ、行間は適切に工夫され、見やすく、装丁は親しみやすい。《①②③》

6. 構成・配列に関する観点

教材が系統的に配列されており、振り返って学習できるよう構成されている。巻末の「マイトライ」は学習内容の理解を深めるために有用であり、各学年及び各領域の分量は適切である。《①②》

7. 資料その他に関する観点

統計資料は生徒が体験したことなど、身近に感じられる内容が多く、資料として信頼性のある適切なものが選ばれている。ICT機器を取り入れた授業についての記述に工夫が必要なものの、巻末に具体例を用いて学習できるように、切取線付きのカラー付録を設けている。《①②③》